

# 令和6年度愛媛県公立学校教員採用選考試験におけるQ & A

## 選考試験について



Q 前期選考試験、後期選考試験とはどのようなものですか。

A 前期選考試験は、これまでの選考試験と同様の選考試験となります。後期選考試験は、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校教員を志願する他県の現職教員を対象とした試験と、高等学校、特別支援学校教員を志願する教職経験者を対象とした試験となります。後期選考試験の詳細は、8月下旬頃に公表予定の「後期選考試験志願要項」で確認してください。



Q 他県現職教員は試験を2回受験できますか。

A できません。  
小学校、中学校教員の志願者は、前期選考試験と後期選考試験のどちらかを選べますが、重複しての受験申込みはできません。  
養護学校教員の志願者は、前期選考試験のみを実施します。  
高等学校、特別支援学校教員の志願者は、現職教員を対象とした選考試験は後期選考試験でのみ実施します。なお、前期選考試験で一般試験を受験することはできますが、前期選考試験と後期選考試験を重複して申込むことはできません。



## 前期第1次選考試験について



Q 筆記試験や面接試験等の詳しい日程や内容を教えてください。

A 試験当日の日程や持参品等、試験についての詳細は7月上旬にマイページに通知する受験票、実施要項に記載しますので、各自でご確認ください。



## 教職経験者特別選考・現職教員特別選考について



Q 受験資格に当該教職経験と同一の試験区分とありますが、例えば高等学校教員として採用され、特別支援学校での勤務経験がある場合、特別支援学校教員を特別選考で受験することはできますか。

A 教職経験者特別選考及び現職教員特別選考では、実際に勤務した学校種や教科における勤務経験を教職経験とみなします。そのため、高等学校教員として採用され、特別支援学校での勤務経験がある場合は、特別支援学校教員を特別選考で受験することが可能です。また、高等学校教員として採用されても、高等学校での勤務経験が無い場合は、高等学校教員を特別選考で受験することはできません。



Q 他県で正規教員として採用され、現在、教育委員会や図書館、スポーツ施設など、学校以外で勤務している場合は、現職教員特別選考を受験することはできますか。

A 現職教員特別選考は、出願締切日時点において、他の都道府県の国公立学校又は私立学校で現に勤務している方が対象となります。そのため、学校以外の施設等で勤務している場合は、現職教員特別選考を受験することはできません。



## 大学等推薦特別選考について



Q 大学等推薦特別選考に申し込みたいのですが、どのようにすればよいですか。

A 大学等特別選考は、大学等の学長の推薦が必要となっています。志願者が提出する書類の外、必要な書類は大学等から直接提出していただくこととしています。  
申込みを希望する方は、各大学等の担当者にご相談ください。



## 加点について（前期選考試験）



Q 加点の願い出を考えていますが、加点対象の資格等は、いつまでに取得しておかなければなりませんか。

A 加点の対象となる実績、資格及び免許は、出願締切日（6月8日）までに取得する必要があります。なお、出願締切日までに取得することができる場合であっても、その証明書類を出願締切日までに提出できなければ、加点の願い出は認められません。



Q 自分が願い出た加点が認められたかどうかについて教えていただきたいのですが。

A 願い出た加点の結果は、合格発表後の郵送または口頭による試験結果の開示請求により知ることができます。なお、郵送または口頭による開示請求については、志願要項「16 前期選考試験結果の開示請求」をご確認ください。



Q 前期第1次選考試験の全てを免除される場合であっても加点を願い出ることができますか。

A 願い出ることができます。必要な書類を受験申込受付期間内に提出してください。なお、前期第2次選考試験の筆記試験当日に原本の確認を行うので持参してください。（志願要項12（1）ア参照）



Q 私は現在大学4年生です。卒業時に免許状が発行されるのですが、取得見込みの免許状は加点の対象となりますか。

A 令和5年6月9日以降取得予定の免許状や資格等については加点の対象とはなりません。免許状だけでなく資格等も含めて、令和5年6月8日の時点で取得していることが加点の条件となっています。



## 受験申込システムについて



Q ドメイン指定のメール受信に設定しており、メールが届きません。メールアドレスを教えてください。

A 愛媛県採用試験受験申込システムから送信するメールアドレスは [ehime@mail.axol.jp](mailto:ehime@mail.axol.jp) です。



## 受験申込システムについて



Q ささまざまなボランティア活動をしていたのですが、本申込みでは1分野しか入力できません。どうすればいいですか。

A 複数あるボランティア経験の中でも特に力を入れて取り組んだ分野を選んでください。なお、どうしても他の分野についても触れたい場合は、文章記入欄で説明してください。



Q 中等教育学校を卒業したのですが、学歴の入力はどのようにすればいいですか。

A 高等学校入学年度を入力する箇所については、中等教育学校後期課程の開始年度を入力してください。



Q 「受験資格の登録フォーム」で、年齢に関する受験資格の選択を誤り、受験資格がないと表示され、修正できなくなりました。どのようにすればよいですか。

A 年齢に関する受験資格の選択を誤り、受験資格がないと表示されたIDは使用できませんので、もう一度IDとパスワードを取り直して、申込み手続きを行ってください。



## 提出書類について



Q 現在、他県で現職教員をしており、現職教員特別選考を申請しようと思っているのですが、在職証明書は勤務校の校長の証明でかまいませんか。

A 在職証明書の証明は学校長ではなく、任命権者の証明が必要です。そのため、国公立大学附属学校にあつては学長、公立学校にあつては都道府県及び政令指定都市の教育委員会、私立学校にあつては学校法人の代表者である理事長の証明を受けてください。



Q 現在、他県で現職教員をしており、4年目になります。以前は、別の県で教員（正規採用）をしていました。現職教員特別選考を申請する場合、以前に勤めた県の在職証明書も必要ですか。

A 同一県で2年以上の教職経験があるので、必要ありません。在職証明書は、特別選考の受験資格について確認するために提出していただいております。したがって、特別選考の受験資格を満たしていることを証明するに足る在職証明書のみご提出ください。



## 試験場所について



Q 松山会場と大阪会場で、試験方法、試験内容に差はありますか。

A 会場が異なっても、試験方法、試験内容に差はありません。



## 受験申し込みシステム、提出書類の内容修正について



Q 受験申し込みシステムに入力した内容や提出書類の内容を修正したいのですが、どのようにすればよいですか。

A 県ホームページから申し込み内容修正依頼書をダウンロードし、修正したい部分等、必要箇所を記入し、以下の宛先に送付してください。

(送付先)

〒790-8570 松山市一番町四丁目4番地2

【小学校教員、中学校教員、養護教員志願者】

愛媛県教育委員会事務局指導部義務教育課 宛

(電話(089)912-2942)

【高等学校教員及び特別支援学校教員志願者】

愛媛県教育委員会事務局指導部高校教育課 宛

(電話(089)912-2952)

なお、封筒の表に「申し込み内容修正依頼書在中」と朱書してください。

